

10/29(月)大豆の収穫をしました!~JAのみなさんによるご指導~



1学期にまいた大豆の種が実をつけ、いよいよ収穫の時期をむかえました。その間、植えかえや鳥よけ、草取り、水やりなどなど、たくさんの作業を行ってきた2年生のみなさん。よく頑張りましたね。また、『地域の先生』でもあるJAのみなさんには、様々な場面で、大豆栽培についてのアドバイスをいただきました。7月には、摘芯作業について教えていただき、大豆の実にできるだけ多く栄養を送るためには、上部を摘んでわき芽を伸ばす必要があることを教わりました。そのおかげで、たくさん実をつけることができました。

今回、3名の方が来てくださり、どのような手順で収穫すればいいのかをていねいに教えてくださいました。作業が始まるとすぐに所定の位置へ移動し、大豆を一生懸命抜き始めた2年生のみなさん。さつまいもを掘るときのように、腰をグッと入れながら抜く姿や、抜いた時には、根っこの土をポンポンと上手に落とす姿、抜いた大豆を、両手いっぱい抱えながら歩く姿などなど見られました。協力しながら、まさに収穫の喜びを体感することができました。

終わりの会の時には、地域の先生から、「とれた大豆で、何を作りたいですか？」との問いかけに、「とうふ!」「なっとう!」「きなこ!」などなど、元気よく答えてくれたみなさん。今後の計画が、とっても楽しみです!!